

2012年カレンダー特集

当社は、カレンダー企画提案に始まり、著作権者や所蔵先との交渉並びに権利処理や画像の貸出、色校正の確認まで、さまざまなお手伝いしております。当社が関わった2012年版カレンダーのなかからご紹介いたします。

■伊予銀行6枚ものVIPカレンダー「上村松皇作品集」635×515mm



■山口フィナンシャルグループ1枚ものカレンダー「奥田元宋作品」728×515mm



■城南信用金庫1枚ものカレンダー「牧進作品」728×515mm



■東芝6枚ものカレンダー「パーンズ・コレクション」565×510mm



■住友重機械工業6枚ものカレンダー「ロンドン・ナショナル・ギャラリー」490×365mm



■科研製薬6枚ものカレンダー「煌めきの風景 印象派の世界」565×420mm



■東京国立博物館6枚ものカレンダー「龍 DRAGON」505×365mm



■アートプリントジャパン販売用6枚ものカレンダー「東山魁夷作品集」515×405mm



松林図屏風が卓上用七輪に

多孔質で吸水性に富んだ珪藻土を素材に、全工程を手作業で作られる上質の七輪は能登の特産品です。これに、能登生まれの江戸の絵師・長谷川等伯の国宝作品 C0060804-9 「松林図屏風」(東京国立博物館蔵)の画像で飾った高級卓上用七輪が、石川県のマルマン工業株式会社より誕生しました。

試作品が出来上がりましたので一足早くご紹介いたします。今春の発売に向けて準備中です。



直径20cm×高さ15cm(価格未定)

馬ミニカタログできました

◎〈十二支シリーズ〉③「馬」

世界の美術館から集めた馬の画像を網羅した馬美術カタログをご用意しました。さまざまな用途にご活用いただけます。ご請求いただければ、お送りいたします。申込先▶03-6431-3702

「馬」ミニカタログ (215点掲載・無料)

NHK 英語テキストに河内長野市の引札が登場

NHK・Eテレ(教育テレビ)で毎週木曜日午後11:00~11:20に放送されている「トラッドジャパン」。日本文化の価値を英語で伝えるにはどう表現すればよいか、日本人ならではの表現を考える語学番組です。その番組テキスト1月号の「鯛」にまつわるエッセーの挿画として、弊社契約先の河内長野市が所蔵する 818710862 「引札 御菓子 吉井貫三」の画像が掲載されました。



NHK出版発行『NHKテレビトラッドジャパン』定価580円(税込)

2012年2月1日発行

発行: 大日本印刷株式会社

株式会社 DNP アートコミュニケーションズ

◎お問合せ: 電話 03-6431-3702 / FAX 03-6431-3705

◎イメージアーカイブ営業時間: 平日 9:30 ~ 17:30

<http://search.dnparchives.com/>

〒141-8001 東京都品川区西五反田 3-5-20 DNP 五反田ビル

IMAGE ARCHIVES NEWS LETTER

DNP Art Communications

2012/2

No.20

特集 ■ 石踊達哉 イメージアーカイブ

大日本印刷株式会社 株式会社 DNP アートコミュニケーションズ



石踊達哉イメージアーカイブを開始します

12月に日本画家・石踊達哉氏と契約を締結し、作品画像の提供を開始いたしました。

伝統的な様式を踏まえながら、現代の視点で捉えた華麗なる美の世界を追求した作品の数々。現代日本画壇において最も活躍している画家のひとりです。美しい絵画世界を、さまざまなツールに展開することが可能です。



「大地への贈り物」1995年、130.3×162.1 ©石踊達哉, 1995/DNPartcom



「めぐる季節」2000年、160.0×240.0 ©石踊達哉, 2000/DNPartcom

カフェテリアをクレイが飾る

1月17日に竣工したDNP 大日本印刷(市谷)のカフェテリアでは、パウル・クレイの代表作 ZPK000077 「ドゥルカマラ島」をはじめとした5点の絵が、パーティションを飾っています。インテリア・デザインは廣村デザイン事務所によるものです。使用されているクレイ作品は、パウル・クレイ・センターとポンピドゥー・センターの所蔵作品です。



パーティションは透明なパネルに絵画画像を出力したフィルムを貼っています。

デジタルサイネージで週代わりの画像を配信

同じ館内の吹き抜け壁面には、60インチ・ディスプレイを4面連結したデジタルサイネージが3台設置されています。そのデジタルサイネージには、イメージアーカイブの作品画像1点につき古今東西の名言をひとつを組み合わせた映像コンテンツ「365 Art and Words」を週代わりで配信しており、カレンダーや時計機能も入った構成となっています。



作品画像と古今東西の名言が交互に表示されます。

◎タイトル壁の画像——石踊達哉「紅梅」2000年、145.5×145.5 ©石踊達哉, 2000/DNPartcom

石踊達哉イメージアーカイブ

MASTERPIECES OF ISHIODORI TATSUYA

日本画家・石踊達哉氏は、伝統的な様式を踏まえながら、現代の視点で捉えた華麗なる美の世界を追求しています。その「花鳥風月」をテーマにした独自の画風「花鳥風月の世界」は、繊細な描線と大胆な色彩との見事な調和によって描かれ、見る者を圧倒します。作品画像をご利用の際は、ぜひ当社にご連絡ください。

◆石踊 達哉

1945年に旧満州で生まれ、70年に東京藝術大学大学院修了。美を追求する石踊達哉氏の才能は、瀬戸内寂聴『源氏物語』のために描き下ろした五十四帖の原画に存分に発揮され、改めて日本人の感性と四季の美しさを表現しました。

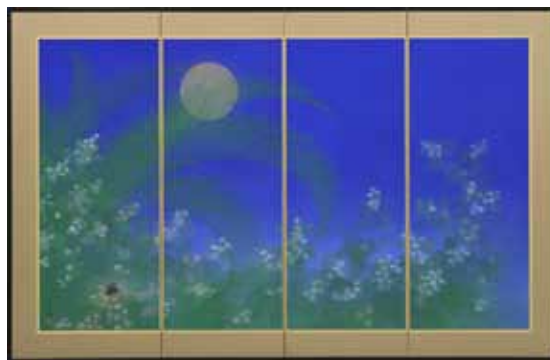
2000年には、パリ・三越エトワール美術館で個展を開催し、大きな反響を呼びましたが、国内においても、2007年、京都の金閣寺方丈杉戸絵及び客殿格天井画制作を制作し、2010年には三十三間堂本坊妙法院普賢堂普賢菩薩像仏後壁画制作するなど、現代日本画壇において最も活躍している画家のひとりです。



「フローラの神殿」2001年、145.5 × 112.1 © 石踊達哉, 2001 / DNPartcom



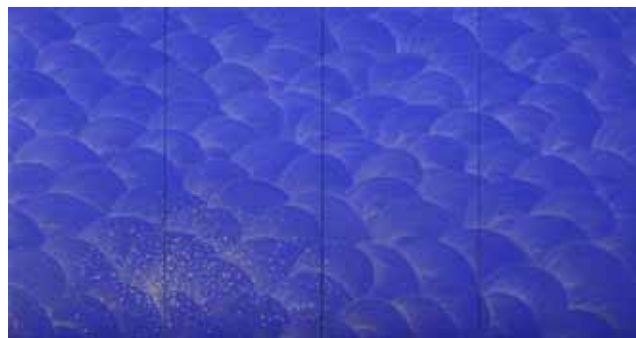
「雪中白梅図」「雪中紅梅図」2004年、2曲1双、各170.0 × 169.0 © 石踊達哉, 2004 / DNPartcom



「幻花」2000年、119.0 × 210.0 © 石踊達哉, 2000 / DNPartcom



「輪花」1992年、116.7 × 80.3 © 石踊達哉, 1992 / DNPartcom



「青海波」2003年、4曲1双、各170.0 × 320.0 © 石踊達哉, 2003 / DNPartcom



「月あかり」2001年、60.6 × 72.7 © 石踊達哉, 2001 / DNPartcom



源氏物語「真木柱」1997年、6曲半双、150.0 × 330.0 © 石踊達哉, 1997 / DNPartcom



「秋色」2004年、72.7 × 90.9 © 石踊達哉, 2004 / DNPartcom



「秋草繚乱」1991年、112.1 × 145.5 © 石踊達哉, 1991 / DNPartcom



「千羽鶴」1991年、80.3 × 100.0 © 石踊達哉, 1991 / DNPartcom



「千羽鶴」2006年、72.7 × 90.9 © 石踊達哉, 2006 / DNPartcom



「逆光」1992年、72.7 × 90.9 © 石踊達哉, 1992 / DNPartcom



源氏物語 花宴の帖より「臘月夜」1996年、90.9 × 116.7 © 石踊達哉, 1996 / DNPartcom



「涼風」1995年、130.3 × 97.0 © 石踊達哉, 1995 / DNPartcom



「木漏れ日」1995年、130.3 × 97.0 © 石踊達哉, 1995 / DNPartcom



「驟雨」1995年、121.5 × 71.5 © 石踊達哉, 1995 / DNPartcom



「断雲四季草花図屏風」2006年、2曲1双、各169.0 × 184.0 © 石踊達哉, 2006 / DNPartcom



「星河」2000年、130.3 × 162.1 © 石踊達哉, 2000 / DNPartcom



「春爛漫」1994年、130.3 × 162.1 © 石踊達哉, 1994 / DNPartcom